



THE SERVICE CLUB FOR THE YMCA CHARTERED IN 2010

長野ワイズメンズクラブ



4月 第113号

THE Y'S MEN'S CLUB OF NAGANO

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

2019~2020年度主題

国際会長 Jennifer Jones (オーストラリア) “ Building today for a better tomorrow
「より良い明日のために今日を築く」

アジア太平洋地域会長 田中博之 (東京多摩みなみ) “ Action! ” 「アクション!」

東日本区理事 山田敏明 (十勝) 「勇気ある変革、愛ある行動!」

あずさ部長 赤羽美栄子 (松本) 「あなたの入会時の“ときめき”と多くの経験をワイズのために」
長野クラブ会長 森本俊子 「身近なつながりを大切にしよう」



今月の言葉

彼 (タルー) はその戸棚の一つを開き、消毒器から吸湿性ガーゼのマスクを2つ引っ張り出し、その一つをランベールに渡してそれを被るように勧めた。ランベールが、こんなものが何かの役に立つのかと尋ねると、タルーは、そうではないが、しかしこれを被っていると向こうが安心するのだと、答えた。

アルベール・カミュ (宮崎嶺雄訳) 「ペスト」から

4月例会

日時 2020年4月15日(水) 18:30pm~ レストランやま 新型コロナウイルス感染を防ぐため休会を決断。

予定通りにならないということ 森本俊子

数年かけて準備してきた事柄が、次々と中止や延期になっています。

朝のドラマ「なつぞら」の舞台となった北海道の帯広で行われる予定だった今期の東日本区大会も、とうとう中止が決まりました。5月9日に甲府で行う予定だったあずさ部の評議会も、同時に企画されていた甲府クラブの70周年の記念祝会も中止です。

長野クラブとして微力ながら支援を続けていこうと思っている豊野の賛育会の、復興コンサートも結局中止となりました。中止しても、問題は何の解決にもならないばかりかほかの手を考えなければなりません。

ワイズドットコム の呼びかけでは、手作りマスクを贈ろうという呼びかけが始まっています。正直なところどれくらい効力があるかわかりません。でも、究極のところ、それによって医療従事者へのマスクが回るかもしれないと思うと、協力しようという気持ちになります。それがワイズスピリットというものです。

5月は、4月に予定していた、福島ワイズの「スリランカ訪問記」小林ワイズの「ロボットスーツ着用体験」などがうかがえることを予定し、会員それぞれが元気に過ごされますようにとお祈りします。

マツシロエドヒガン桜 石巻に植樹した桜の兄弟が、開花しました。親となった松代の木も満開です。(写真別載)

3月のデータ

在籍会員 9名
例会出席者 5名 (55%)

次の例会のご案内

毎月第3水曜日 2020年5月20日(水)
18時30分

ところ レストランやま
連絡先 会長または書記へ
tokoton921@gmail.com (森本会長)
koba31819@icloud.com (小林書記)

会長 森本俊子
副会長 福島貴和
書記 小林美彦
会計 倉石美津子
ブリテン 堀内雅俊
担当主事 露木淳司



マツシロエドヒガン桜 石巻に植樹した桜の兄弟が、開花しました。親となった松代の木（写真右側）も満開です。

3月の例会報告

出席者 倉石美津子、小林美彦、福島貴和、堀内雅俊、森本俊子

新型コロナウイルス対策も視野に、やま特製のお弁当をいただきながらの手短な例会となった。

来期に向けてロースターの原稿チェックと、賛育会支援のコンサート実施に向けて長野クラブとしてどのように応援できるかなどを話し合いました。スポンサー活動された方だそうですので、一枠は長野ワイズメンズクラブでも話した。（この案は、実行委員会でコンサートが中止になったので、保留）

この日の段階では、5月の評議会や、6月の東日本区大会も行われる予定だったので、旅程確認や北海道の話題なども出して、夢膨らませた。

福島ワイズのスリランカ訪問報告や小林ワイズが堀内ワイズの協力も得て行った、信大繊維学部開発のロボットスーツ着用体験報告は、次回にお願いすることとなった。（森本記）

賛育会復興支援コンサート中止の決定について

3月27日（金）午後3時から賛育会クリニックの会議室で、実行委員会が開かれました。東京の実行委員はネット参加で、現地は10人が参加、現在ポスターも出来上がっていること、東京のコンサートは延期？になったことなどが報告され、長野についてはタレント、倍賞千恵子さん他への配慮などから中止のやむなきになった。

普通のコンサートなら延期ということもありうるが、それは無理とのことで、「残念」の声が上がった。

しかし、賛育会後援会の報告では、当日現在1億円目標の支援金も5300万円に達しており、別途クラウドファンディングも目標の100万円達成、日本キリスト教団の本部からも二百万円の支援予定との報告がなされた。その他篤志家の現況も話され、今回の支援コンサートの件は長野については終了し、賛同者への対応などは、一連の復興支援活動報告などで記録していくことになった。（森本記）

4月例会があれば報告するところですが、一言ご報告いたします。

山田敏明理事の父上 量様が、3月23日に八十八歳で亡くなられました。北海道十勝の地で開拓農家の三代目として 畑作から酪農へと進み多くの困難を乗り越えながら活動された方だそうです。

その後継ぎとして敏明理事はワイズ活動にも人一倍精力的に活動しておられます。台風19号の被災地支援にも即行動してくださいました。長野クラブとしてもお悔やみを申し上げましたのでご報告いたします。

（森本）



やま特性のお弁当をいただきながらの例会。



ロボットスーツパンフレット。

小林ワイズの体験談が次回あります

YMCA たより

山梨 YMCA 総主事 露木淳司

一つとなって立ち向かおう、見えない敵に

年度が替わり4月に入りました。再開すると思われた学校の門は閉ざされたままで、山梨のコロナの感染状況は、じわじわと緩やかに増え続けています。小康状態ともとれるし、爆発への前兆ともとれます。YMCA では英会話などの習い事は全面休止中ですが、甲府市からの要請で学童保育や発達支援の事業は続けています。ぶどうの木の高齢者も家庭からの求めに応じて、いつも通りの運営を続けています。もちろん、消毒、検温、換気、手洗い、マスクの着用を徹底し、密接、密閉、密集を避けるなど、万全の対応に心がけています。そんな中で、自粛する保護者も増えて、参加する子供の数は日に日に減少傾向にあります。一人でも感染者が出たら閉鎖という緊張感の中、毎日綱渡りをしているような気分なのは私だけでしょうか？「新年度は新会館で」と意気揚々に構えていた私たちにとって、正に出鼻をくじかれたという悔しい思いでいっぱいです。

来ている筈の子どもたちも意気消沈しているのか、ほとんど声が聞こえて来ません。YMCA は今ひっそりと静まり返っています。経験のある方にはぜひ教えて欲しいと思いますが、戦時中というのはこんな感じなのではないでしょうか。それともこんなもんじゃないのでしょうか。感染、重症化は、イコール赤紙をもらって戦場に行くような感覚なのではないのでしょうか。

唯一希望が持てるのは、この戦いの敵は人ではないということです。世界中の人々が同じウイルスという姿の見えない敵に対峙して、力を合わせようとしているところです。宇宙人の襲来のような感じでしょうか。今こそ、世界人類が一つになって、知恵と力を結集する時です。それができれば、この戦いの先には輝かしい平和な世界が待っているような気がします。期待しましょう、皆さん。今は静かに耐える時です。勇気をもって、みんなの力を一つにして、この難敵に立ち向かいましょう。YMCA for ALL です。

新会館は4月24日に引き渡しです。5月2日の献堂式は役員と職員だけのささやかな開催となりますが、皆様にはご都合のよろしい時に自由に見学にいらしていただきたいです。募金はおかげさまで3500万円に達しました。もう一息というところまでこぎつけました。来年の75周年まで引き続きYMCAをお支えくださいますようお願い申し上げます。

献堂式間近の YMCA 新会館



これからの予定

- 5月9日 甲府クラブ 70 周年記念例会
第3回評議会
- 5月15日 賛育会支援コンサート
(ホク中ホール)
- 6月6日 第23回東日本区大会
(ホテル日航ノースランド帯広)

以上 すべて中止

5月20日(水)例会 開催予定

クラブ費の振り込みをお願いします

ワイズ会費を払うことが、ワイズ活動のボランティア参加に直結しています。

今年度後期会費(1月~6月)18000 円のお振り込みをお願いします。(1年分は 36000 円です)

八十二銀行 昭和普通営業部番号 214)

普通預金 口座番号 871118

長野ワイズメンズクラブ会計

倉石美津子